

1 年学年だより

～自立・協和・奉仕～
チャレンジ目標 美・礼・時

令和 7 年 2 月 14 日
山口市立白石中学校
第 15 号

●進路学習

これまで、昨年 12 月に参加した「やまぐち未来のしごとフェスタ」や今年の 1 月に実施した「アントレプレナーシップ（起業家）教育」を通して、将来の夢やなりたい自分について考えてきました。このアントレプレナーシップ教育は、実際に起業された方からのお話を聞く教育活動で、この度は食文化研究家の「長内あや愛」さんから、自己実現のためのヒントを教えてくださいました。生徒の感想は以下に掲載した通りですが、チャレンジすることや好きなことを続けること・掘り下げていくこと、自分の思いを他者に伝えていくことといった視点を学ぶことができたようです。今後は、上級学校調べを行い、中学校卒業後の進路についても考えていきます。この学習を通して、将来の自分を意識しながら、一歩でも二歩でも前進していくことのできる一人ひとりに成長してほしいと願っています。

【アントレプレナーシップ教育の感想】

- ・僕は、長内さんのお話を聞いて、自分の好きなことを続けてみたいや知ってみたいすると、なりたい職業に近づくことができることがわかりました。長内さんのように、自分の夢や好きなことを実現できるように、チャレンジすることを忘れず頑張っていきたいです。（1 組井本くん）
- ・「答えがないけど答えを創り出す」行動力で、ご自身がお好きな「食」と「環境問題」という世界全体に関わることを組み合わせて起業した長内さんは想像力豊かだすごいと思いました。私も自分の好きなことや興味のあること、自分にとってやりがいのありそうなことを仕事にできるように、自分の「好き」を探究し、勉強などの努力も欠かさず行っていこうと思いました。（9 組柳井さん）
- ・自分は、将来バスケットボールのプロ選手になることをめざしています。そのため、長内さんが言われていた「答えはないけど答えを創り出し、行動に移す」ことは、心にぐっときました。好きなことを続けることは楽しいし、いろいろなことをたくさん知ることができるので、これからも努力を試みたいと思います。（2 組松島くん）
- ・答えを創り出すことが私は苦手なので、アントレプレナーシップを実践できるか分からなけれど、これから生活する中で行動力を大切にすれば変化が見られるかもしれないし、なりたいものが見つかるかもしれない。だから、私は行動することから始めていきたいです。（2 組多山さん）
- ・自分の夢を叶えている方のお話は説得力があるなと感じました。僕はプロ野球選手になりたいと思っています。これらも好きな野球を続けて職業にしたいです。僕にとってアントレプレナーシップとは無限大の可能性を秘めているものだと感じました。（3 組中谷くん）
- ・アントレプレナーシップと聞いて、何だか難しそうだなと思ったけど、好きなことをずっと続ける、好きなことをもっと知ってみるとアントレプレナーシップにつながることを学んだら、「自分にもできそうかも」と思うことができました。いろいろなことを不可能とか自分にはできないとか思わずに、自分が達成したいことに向かって努力していきたいと感じました。（3 組濱根さん）

●TYS 主催：第 28 回山口県ふるさと CM 大賞に参加しました

文化祭学習において制作した「現実逃走中」班の CM 作品が一次審査を通過し、見事本選出場を果たしました。テレビ山口にて行われた収録の様子が 2 月 24 日（月）13 時 55 分から放送されます。ご都合が合えば、ぜひご覧ください。



●主な 3 月の行事予定です

7 日（金）	卒業式 ※1・2 年生は家庭学習日	26 日（水）修了式
25 日（火）	保護者会	28 日（金）離任式